

第2回看護管理者応援研修

臨床で身体拘束をしないための 看護管理者の役割

身体拘束をしない看護の実現に向けて、自施設・自部署での
取り組みを考えてみませんか？

皆様のご参加をお待ちしております！

2019年
1 / 27 (日)
9 : 30 ~ 15 : 30
(9:10より受付開始)

会場

いわて県民情報交流センター（アイーナ）
会議室804A

盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号

対象 看護管理者（定員100名）

会費 学会員：無料

非学会員：2,000円

予定プログラム

午前

・講義

1) 【医療や介護を受ける高齢者の尊厳を守るためのガイドライン】 【身体拘束予防ガイドライン】のポイント

2) 身体拘束をしないための看護管理者の役割

3) 職場の倫理風土を高めるために出来る工夫

・グループに分かれて自部署の取り組みや課題の紹介と共有

午後

・グループワークと討議内容の共有
身体拘束をしない職場づくり

研修担当者（五十音順）

北村愛子（大阪府立大学）

長谷川美栄子（医療法人 東札幌病院）

浅井さおり（日本医療大学）

内山孝子（日本赤十字看護大学）

大串祐美子（医療法人 東札幌病院）

小野光美（大分大学）

友竹千恵（目白大学）

三浦直子（医療法人 溪仁会 札幌西円山病院）

申し込み方法

- ・申し込みフォーム（<https://goo.gl/forms/J0tjGnkNlli1oumB2>）に必要事項をご記入いただき、送信してください。折り返し、受付の自動返信がされます。下記QRコードもご利用下さい。
- ・非学会員の方は、当日会費をお支払いください。

参加にあたってのお願い

- ・事前に自部署での取り組みや課題を考えてご参加ください。昼食は各自でご用意ください。
- ・「看護倫理ガイドライン（看護の科学社刊）」をお持ちの方はご持参ください。

申込期限：2019年1月7日（月）※定員になり次第締め切ります

問合せ先

日本看護倫理学会事務局（担当：臨床倫理ガイドライン検討委員会）E-mail: jnea-post@bunken.co.jp

